

臨床検査③心電図検査

心電図検査って何？

しんでんずけんさってなに？

心臓は心筋という筋肉を動かして、全身に血液を送っています。

この心筋が動くときに、心臓からわずかな電気が発生します。

この電気を波形という形で記録することを心電図検査と呼びます。

心電図検査は、狭心症、心筋梗塞や不整脈の診断などに役立てられています。



短時間の心電図検査では、異常が発見できないときは、つぎのような心電図検査も行います。

運動負荷心電図検査
運動しながら心電図
の変化をみるんだね。



正常な心臓の動きは、基本の波形が同じリズムで描かれます。

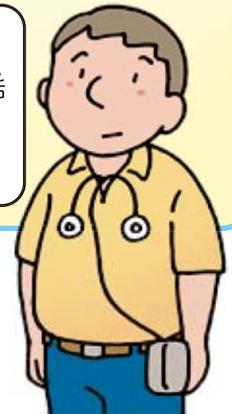


異常な心臓の動きは、基本の波形やリズムが変わって描かれます。



ホルター心電図検査

携帯型の心電計を使って日常生活（食事、仕事や睡眠中など）の心電図の変化をみるんだね。



心臓はにぎりこぶしぐらいの大きさで、生きている限り、いつ、どんなときも休みなく動き続けます。心電図検査は、この心臓の動きを調べるもので、波形を見れば心臓の動きやリズムの様子がわかり、心臓の病気を見つけることができます。